

会 場	〔Ⅰ〕 東京の部		会場：自動車会館 大会議室	
期 日	第1日：2019年7月18日(木)		第2日：2019年7月19日(金)	
受講受付	8時30分より		8時30分より	
時 間	テ ー マ	講 師	テ ー マ	講 師
9時25分	<b>開会挨拶</b>	東京医科歯科大学 名誉教授 宮入 裕夫		
9時30分				
9時30分	<b>エポキシ樹脂用リン系難燃剤について</b> エポキシ樹脂用リン系難燃剤について、市販されている難燃剤を中心に紹介する。また、現在当社が開発を進めている新規のエポキシ樹脂用リン系難燃剤についても紹介する。	株式会社ADEKA 研究開発本部 機能高分子開発研究所 工学博士 玉祖 健一氏	<b>一液エポキシ接着剤の開発動向</b>  一液エポキシ接着剤の最近の進展と開発動向について解説する。	ヘンケルジャパン株式会社 ジェネラルインダストリー 接着剤事業本部 エポキシ グローバル テックリード 理学博士 陳 純福氏
10時30分				
10時30分	<b>エポキシ樹脂の光硬化</b>  光(または熱)潜在性硬化剤を用いたエポキシ樹脂の硬化について講演者らの研究例を中心に解説する。	東京理科大学 理工学部先端化学科 教授 工学博士 有光 晃二氏	<b>自動車用接着剤の技術動向</b>  変化する自動車分野に必要とされる接着剤に必要とされる性能とそれに対する技術について簡単に紹介する。	セメダイン株式会社 技術本部 取締役 秋本 雅人氏
11時30分				
	休 憩		休 憩	
11時40分	<b>電気・電子部材向けエポキシ樹脂の技術動向</b> 電気・電子部品に使用されるエポキシ樹脂への要求特性として、更なる高耐熱・低塩素・低誘電特性などが求められてきている。このような要望に対して開発してきた弊社の最近の開発品について紹介する。	三菱ケミカル株式会社 開発本部 三重研究所 高機能化学研究室 室長 平井 孝好氏	<b>AIによる反応予測解析</b>  本講演では、対象の化学反応を促進するための触媒の探索をAIを用いて行った枠組みやAIに関する技術および現状での成果について紹介する。	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 統合型材料開発・ 情報基盤部門(MaDIS) 主任研究員 工学博士 永田 賢二氏
12時40分				
12時40分 13時15分	昼 食		昼 食	
13時15分	<b>In situ 重合法を用いたエポキシ樹脂系炭素繊維強化複合材料(CFRP)の高性能化</b> 「In situ 重合法によるCFRPの高靱性化」および「CFRP引張強度へのマトリックス樹脂特性の影響解明の結果」に関して紹介する。	東レ株式会社 複合材料研究所 研究員 工学博士 三角 潤氏	<b>高性能トランスファーモールド型パワーモジュール</b> 有機絶縁を用いたトランスファーモールド型モジュールの高放熱化、高耐熱化、高信頼化技術とそれを支えるエポキシ樹脂材料技術の重要性を紹介する。	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 パワーモジュール技術部 主席技師長 西村 隆氏
14時15分				
	休 憩		休 憩	
14時25分	<b>界面密着性向上を指向した熱硬化性樹脂の高機能化</b> ～改質剤とフィラー処理の検討例～ エポキシ樹脂等の金属接着性向上のための改質剤やフィラー処理の検討例を紹介する。また、硬化時の連続的な体積変化の測定例についても紹介する。	地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 森之宮センター 物質・材料研究部 研究室長 工学博士 平野 寛氏	<b>トヨタにおける塗装技術の取り組み</b>  自動車塗装の環境への取り組みと最近の動向、技術を紹介する。	トヨタ自動車株式会社 第1材料技術部 塗装設計室 室長 稲垣 朋子氏
15時25分				
15時25分	<b>構造接着の最近のトレンド</b> 近年の技術の進歩に伴い、接着剤が多くの重要な箇所に使用され始めている。特に自動車や航空機など、信頼性の求められる箇所にも広がりつつある。今講演では、構造接着に関する最近のトレンドについて報告する。	東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 教授 工学博士 佐藤 千明氏	<b>車載用パワーモジュールの樹脂封止構造の信頼性解析</b>  本講演では車載用パワーモジュールの樹脂封止構造の効果と樹脂はく離などの課題に関する実験と解析の結果を紹介する。	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授 工学博士 于 強氏
16時25分				

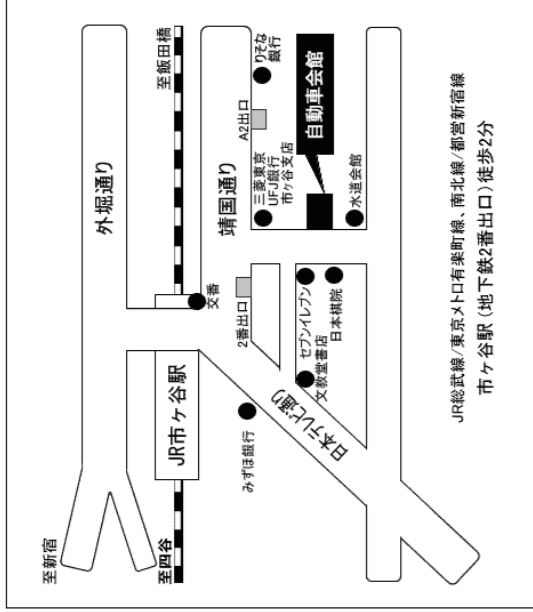
技術講座 第四十三回公開

エポキシ樹脂とその応用技術の最近の進歩

会 場	〔Ⅱ〕 大阪の部		会場：大阪産業技術研究所 大講堂	
期 日	第1日：2019年7月25日(木)		第2日：2019年7月26日(金)	
受講受付	9時00分より		9時00分より	
時 間	テ ー マ	講 師	テ ー マ	講 師
9時55分	<b>開会挨拶</b>	東京医科歯科大学 名誉教授 宮入 裕夫		
10時00分				
10時00分	<b>界面密着性向上を指向した熱硬化性樹脂の高機能化</b> ～改質剤とフィラー処理の検討例～ エポキシ樹脂等の金属接着性向上のための改質剤やフィラー処理の検討例を紹介する。また、硬化時の連続的な体積変化の測定例についても紹介する。	地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 森之宮センター 物質・材料研究部 研究室長 工学博士 平野 寛氏	<b>高性能トランスファーモールド型パワーモジュール</b> 有機絶縁を用いたトランスファーモールド型モジュールの高放熱化、高耐熱化、高信頼化技術とそれを支えるエポキシ樹脂材料技術の重要性を紹介する。	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 パワーモジュール技術部 主席技師長 西村 隆氏
11時00分				
11時00分	<b>電気・電子部材向けエポキシ樹脂の技術動向</b> 電気・電子部品に使用されるエポキシ樹脂への要求特性として、更なる高耐熱・低塩素・低誘電特性などが求められてきている。このような要望に対して開発してきた弊社の最近の開発品について紹介する。	三菱ケミカル株式会社 開発本部 三重研究所 高機能化学研究室 室長 平井 孝好氏	<b>自動車塗装の諸課題に対する取組み&lt;縫れた糸を解く為に&gt;</b> 塗装を取り巻く諸課題は、多岐に渡りそれは縫れた糸の様に感じられるが、視点を絞って考えれば、整理できる。さらに、事例を参考に、どうブレークスルーしていくかを考える。	ダイハツ工業株式会社 ユニット生技部 設備開発室 担当役員(課長) 神澤 啓彰氏
12時00分				
12時00分 12時35分	昼 食		昼 食	
12時35分	<b>エポキシ樹脂用リン系難燃剤について</b> エポキシ樹脂用リン系難燃剤について、市販されている難燃剤を中心に紹介する。また、現在当社が開発を進めている新規のエポキシ樹脂用リン系難燃剤についても紹介する。	株式会社ADEKA 研究開発本部 機能高分子開発研究所 工学博士 玉祖 健一氏	<b>一液エポキシ接着剤の開発動向</b>  一液エポキシ接着剤の最近の進展と開発動向について解説する。	ヘンケルジャパン株式会社 ジェネラルインダストリー 接着剤事業本部 エポキシ グローバル テックリード 理学博士 陳 純福氏
13時35分				
13時35分	<b>自動車用接着剤の技術動向</b>  変化する自動車分野に必要とされる接着剤に必要とされる性能とそれに対する技術について簡単に紹介する。	セメダイン株式会社 技術本部 取締役 秋本 雅人氏	<b>In situ 重合法を用いたエポキシ樹脂系炭素繊維強化複合材料(CFRP)の高性能化</b> 「In situ 重合法によるCFRPの高靱性化」および「CFRP引張強度へのマトリックス樹脂特性の影響解明の結果」に関して紹介する。	東レ株式会社 複合材料研究所 研究員 工学博士 三角 潤氏
14時35分				
	休 憩		休 憩	
14時45分	<b>車載用パワーモジュールの樹脂封止構造の信頼性解析</b>  本講演では車載用パワーモジュールの樹脂封止構造の効果と樹脂はく離などの課題に関する実験と解析の結果を紹介する。	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授 工学博士 于 強氏	<b>AIによる反応予測解析</b>  本講演では、対象の化学反応を促進するための触媒の探索をAIを用いて行った枠組みやAIに関する技術および現状での成果について紹介する。	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 統合型材料開発・ 情報基盤部門(MaDIS) 主任研究員 工学博士 永田 賢二氏
15時45分				
15時45分	<b>構造接着の最近のトレンド</b> 近年の技術の進歩に伴い、接着剤が多くの重要な箇所に使用され始めている。特に自動車や航空機など、信頼性の求められる箇所にも広がりつつある。今講演では、構造接着に関する最近のトレンドについて報告する。	東京工業大学 科学技術創成研究院 未来産業技術研究所 教授 工学博士 佐藤 千明氏	<b>エポキシ樹脂の光硬化</b>  光(または熱)潜在性硬化剤を用いたエポキシ樹脂の硬化について講演者らの研究例を中心に解説する。	東京理科大学 理工学部先端化学科 教授 工学博士 有光 晃二氏
16時45分				

## (東京会場) 自動車会館 大会議室

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-13 自動車会館ビル  
TEL 03-3264-4719



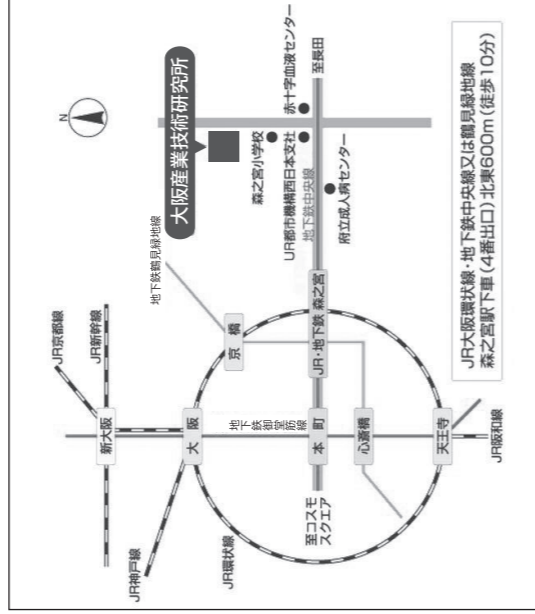
## エポキシ樹脂技術協会主催 第43回公開技術講座

# エポキシ樹脂と その応用技術の 最近の進歩



## (大阪会場) 大阪産業技術研究所 大講堂

〒536-8553 大阪市城東区森之宮 1-6-50



(交通) JR大阪環状線・地下鉄中央線又は鶴見緑地線  
森之宮駅下車(4番出口)北東600m(徒歩10分)

東京：2019年7月18日(木)・19日(金)  
自動車会館 大会議室

大阪：2019年7月25日(木)・26日(金)  
大阪産業技術研究所 大講堂

## 主催 エポキシ樹脂技術協会

東京都新宿区ヶ谷砂土原町1-2  
〒162-0842 タイホービル 102号  
電話 03-3260-1721  
FAX 03-3235-9012  
URL : <http://epoxygk.world.coocan.jp>

## 会員お申込要領

### 1. 会員聴講料

会員区分	無料分	有料分	有料分
正会員	東京または大阪 1名無料		18,000円
維持会員及 特別維持会員	東京・大阪を合せて 2名無料		18,000円

2. 申込方法 (締切り) 東京会場 7月16日  
大阪会場 7月23日

### 1) 無料分のお申込

各会員の当協会担当者(窓口)宛にお送りした  
会員無料分申込書に御記入の上協会宛お送り下さい。  
折返し聴講券をお送りします。

### 2) 有料分のお申込

聴講料(18,000円)以外は一般(非会員)と同じ  
です。右の一般(非会員)申込要領をご参照  
下さい。

### ※講演要旨集の事前配布

聴講申込みの方の内、希望者には送料受取人払い  
の宅配便にて講演要旨集の事前配布を行います。  
ご希望の方は申込み書の所定欄に記入して下さい。

エポキシ樹脂技術協会主催  
第43回公開技術講座

## 大阪 会場申込書 会員有料分・一般(非会員)

(左の会員・非会員の  
該当を○で囲んで  
下さい。)

貴社名	聴講者ご氏名	同左所属部課	聴講料	
			円	
聴講券 領収証 送り先 (1) 電話	(〒 - )		銀行振込予定 みずほ銀行市ヶ谷支店 2019年 月 日	要 不要
			聴講料請求書	
聴講券 領収証 送り先 (2) 電話	(〒 - )		講演要旨集事前配布 (送料受取人払い)	要 不要

2名以上の申し込みで聴講券の発行先が2ヵ所になる場合は聴講者氏名に(1)又は(2)を附して区別して下さい。

エポキシ樹脂技術協会主催  
第43回公開技術講座

## 東京 会場申込書 会員有料分・一般(非会員)

(左の会員・非会員の  
該当を○で囲んで  
下さい。)

貴社名	聴講者ご氏名	同左所属部課	聴講料	
			円	
聴講券 領収証 送り先 (1) 電話	(〒 - )		銀行振込予定 みずほ銀行市ヶ谷支店 2019年 月 日	要 不要
			聴講料請求書	
聴講券 領収証 送り先 (2) 電話	(〒 - )		講演要旨集事前配布 (送料受取人払い)	要 不要

2名以上の申し込みで聴講券の発行先が2ヵ所になる場合は聴講者氏名に(1)又は(2)を附して区別して下さい。

## 一般(非会員)お申込要領

### 1. 聴講料

35,000円(講演要旨集代、昼食代を含む)

2. 申込方法 (締切り) 東京会場 7月16日  
大阪会場 7月23日

本案内状の申込書(東京、大阪、別々の用紙にご  
記入下さい)を協会宛郵送又はFAXにて連絡の  
上、聴講料を指定銀行に振込んで下さい。折返し  
聴講券及び領収書をお送り致します。開催前1週  
間以内にお振込の場合は聴講券及び領収書は当日  
会場受付にてお受け取り下さい。聴講料の請求書  
入用の場合は聴講申込書にその旨ご記入下さい。  
また、当協会のホームページからも申込できます。  
<<http://epoxygk.world.coocan.jp>>

### 3. 申込先

東京都新宿区ヶ谷砂土原町1-2  
〒162-0842 タイホービル 102号  
エポキシ樹脂技術協会 電話 03(3260)1721  
FAX 03(3235)9012

### 4. 振込先

みずほ銀行市ヶ谷支店 普通口座 1124935  
エポキシ樹脂技術協会

尚、お振込の際は個人名でなく会社名を入れてお  
願い致します。個人名だけでは確認が困難で聴講  
券の発送に支障をきたす場合があります。

### 5. ご注意

聴講料の払戻しは致しませんので、お申込者にご  
都合のある場合は、代理の方が参加して下さい。  
また、講演要旨集は別売致しませんので、ご了承下さい。